

受診上の注意事項

この案内書をよくお読みのうえ受診されるようお願い申し上げます。

1. 当日実施できない検査項目がありますので、次のような方は**必ず事前に**お申し出ください。

- 体内にペースメーカー・金属または磁性物質等が入っている方
- 妊娠中または妊娠の可能性のある方
- 次の項目に該当する方はバリウム検査を受けることができません。
 - ・過去にバリウムによるアレルギー反応(息苦しさ、発疹など)を起こしたことがある
 - ・過去にバリウムを飲んだために腸閉塞、気管支炎、肺炎などで治療を受けたことがある
 - ・腎臓疾患、心臓疾患などで水分摂取制限をしている
 - ※検査中にバリウムの誤嚥が発生した場合、検査が中止になることがあります。
- オプション検査のうち、特に脳MRI、胃カメラは実施日、受入れ人数に上限があります。
 - ※脳MRI・MRA検査はお客様の状況により受診できない場合もあります。

2. 体調不良時の受診はご遠慮ください。

※38℃を超える発熱がある場合は受付できませんので予めご了承ください。

3. 食事について

- 前日
 - ・**夕食は午後9時頃まで**に済ませてください。その後水分はとつてもかまいませんが、アルコールは控えてください。
- 当日
 - ・検査条件は**空腹**です。検査終了までは**何も食べない**でください。(あめ・ガムも不可)
 - ※胃の検査を希望しない場合でも飲食せず、空腹でお越しください。
 - ・タバコは検査に支障がでますので、起床後から検査終了まで吸わないでください。
 - ・起床後すぐであれば少量の水(100ml)は飲んでかまいません。
 - ・昼食に健康定食をご用意いたします。メイン料理で魚または肉の選択が可能ですので、当日、受付にてお伺いします。

4. 常用薬について

- ・前日、当日とも**いつも通りお飲みください**。
 - ※但し、受診日当日の朝は、**血糖を下げる薬剤**は中止してください。

5. 採便について

- ・説明書をよく読んで**2日分**とり、容器を提出用袋に入れて低温保管してください。
- ・便の容器と袋に必ず**氏名を記入**し、提出用袋に入れてお持ちください。
 - ※正確な判定を行うために、採便はできるだけ受診の「前日」と「当日」の2日間(便秘気味の方は前々日でも可)行ってください。**しっかり2日分提出することにより大腸がんの発見率が上がります**。また、1日分しか提出がなく「陰性」の場合は正しい判断ができないため、判定をお出しできません。
 - ※受診当日までに2本そろわない場合でも、受診後1週間以内であれば検査をお受けします。詳しくは受付窓口にご相談ください。